

区民と区長のまちづくり懇談会 会議録 [西部地区]

No.	意見	回答
豊かな人間性をはぐくむ文化の香り高いまち		
1	<p>【緑ヶ丘小学校のグラウンド工事について】 緑ヶ丘小学校は4～5年前にグラウンドの整備をしたにもかかわらず、南口の門に水たまりができ、一年中、赤いコーンが置いてある。 子どもたちの活動にも、また、機材の運搬の際に車が入れないのも不便だ。工事の検討をお願いしたい。</p>	<p>緑ヶ丘小学校のグラウンドは水が溜まる傾向があります。平成27年度全面改修の後も、平成29年度に補修工事を行い、土を入れて均しました。 カラーコーンは、子どもたちが段差に注意するように、水たまりの有無にかかわらず、通年置いているものです。広い校庭は水はけのため傾斜をつけてあるので、端に水が溜まりやすくなっています。また、車の出入口となるコンクリートとの境は重さで土が踏み固められてくぼんでしまうこともあります。水はけの維持をしながら、改めて抜本的改修について検討します。</p>
ともに支え合い健やかに安心して暮らせるまち		
2	<p>【小学校の校庭利用について】 ヒーローバスもありがたいが、日常的に気軽に行ける気兼ねしないでの遊び場が欲しい。 お散歩で緑ヶ丘小学校の前を通ると、広い校庭がうらやましい。小学校と連携できないか考えてほしい。</p>	<p>緑ヶ丘小学校の校庭は、小学校の授業がない空き時間帯に利用することは可能です。地域の保育園でも、運動会などにご利用いただいています。 一方で、学校施設は不審者対策のため、校庭への出入りは自由にはできません。また、授業の空き時間との調整が必要なため、予約なしでの利用は難しいと考えます。 ヒーローバスについても、現在1台を用意していますが、クラウドファンディングによる寄付が集まれば、追加でもう一台走らせたいと考えています。お昼寝のない午前中は小学校の授業と重なってしまうことが多く、空き時間の調整が難しいところですが、教育委員会とも協力し、対応策を相談しながら検討していきたいと考えます。</p>

No.	意見	回答
3	<p>【保育園児の遊び場確保について】</p> <p>3～5歳児の、小学校へ上がる前の運動機能の発達補強をするのに、ヒーローバスは大変ありがたく、有効である。</p> <p>一方で、行きたいときに行けるようにしてほしい。ヒーローバスは0～2歳は利用できない。周辺で歩いて行ける場所で、探索をしたり、走り回れる場所の確保をどうやってするのか考えてほしい。緑が丘や自由が丘には大きな公園がない。近くの公園には、目黒区の5園のほか世田谷からも園児が来ていて、地域の小学生も利用している。遊歩道も使っているが、公園ではないので、安全対策が十分でない。</p> <p>学校や教育委員会のおっしゃることもわかる。また、保育園が増えて、園庭がない保育園も多い。園庭があっても、近隣との関係でのびのびと使えないところも多くある。</p> <p>そういう保育園に通う子どもたちも、園庭のある保育園や認定こども園で育った子どもたちと同じように運動機能を発達させて小学校に入学させたい。</p> <p>この問題は、縦割りを超えた視点で考えていく必要がある。青木区長にぜひ検討していただきたい。</p>	<p>目黒区では、若い方の転入が増え、未就学児が増えています。また、女性の社会進出もあり、保育園に通うお子さんが増えています。そのため、待機児童対策が大きな問題となる一方、なかなか園庭までの用地確保ができない状況です。したがって、残念ながら園庭が小さい、又は、ない保育園もたくさんあります。</p> <p>もちろん、現状がベストではありませんが、様々な条件の中、ヒーローバスなど何とか知恵がないのかと考えたところです。</p> <p>まずは待機児童の解消のために130億円の税金を投入し、保育園をつくる予定です。</p> <p>また、ヒーローバスの他に様々な方法を考えながら、一步一步目標に近づけていく取組を行っていきたいと考えています。</p>

No.	意見	回答
4	<p>【保育園・児童館の複合施設について】</p> <p>先日、東山中学校で行われた防災訓練に行った。東根の侘しい施設と比べて東山の新しい住区センターのホールは素晴らしかった。</p> <p>東根住区センターの前に保育園が建つ計画があるようだが、東根には児童館がない。保育園だけでなく児童館の複合施設をつくってほしい。</p>	<p>新しい施設は、技術の進歩により、素晴らしく見えます。総工事費は東京都が定めている積算根拠によるもので、東山だから豪華なわけではありません。東根に新しいものができれば、同じように素晴らしいものができるはずです。</p> <p>地元から児童館を切望されている思いは承知しています。しかし、ご指摘の土地については、保育園と児童館の複合施設の規模をつくれるような条件ではありません。したがって、事業者が保育園の計画を進めていたとしても児童館との複合施設にすることは困難だと思われます。引き続き、東根小学校区における児童館整備に向けた検討を行っていきます。</p>
5	<p>【児童相談所について】</p> <p>世田谷区は、2か所の児童相談所を開設する年度が決まっていると聞いている。都との関係があると思うが、目黒区はどのようにお考えか聞きたい。</p>	<p>平成28年5月に、児童福祉法の改定があり、23区では練馬区を除く22区で児童相談所を設置する考えです。</p> <p>目黒区の規模で児童相談所をつくるには、400坪の用地が必要ですが、目黒区には広い用地がありません。積極的に動き出しているのは、既に用地取得したり、自前の土地や施設を転用できる区です。</p> <p>また、用地取得や建物への初期投資、毎年の維持費を区の税金で賄う用意も必要です。さらには、地域住民の反対やご意見も聞く必要があります。</p> <p>現在児童虐待等については、子ども家庭支援センターが都の児童相談所と連携して対応しています。また、心理職、福祉職など人員の採用を含めて副区長を委員長に区での設置に向けて検討をしています。</p>

No.	意見	回答
環境に配慮した安全で快適なまち		
6	<p>【公園の利用とその手続きについて】 子どもの遊び場、公園が少なく、他の保育園も来るので満員になり、路地で遊んでいる状況だ。中根公園に遠足に行くには、10人以上の団体は区の窓口での予約が必要だといわれた。</p>	<p>公園の管理責任者として、近隣の方からの問合せに対応できるように、10人以上の遠足については、手続きを必要としています。通常のお散歩ならば予約は必要ありません。</p>
7	<p>【古紙抜き業者について】 最近、古紙抜きをしている業者が横行している。区の条例の中に禁止条項もあるが、実質的に効果がない。近隣の他区に比べて、実効性がわかりにくい。 警察や生活安全課にも相談したが、現行犯でないと逮捕できず、防犯カメラのデータも利用できないという。古紙抜きを未然に防止するために、区はどのように対応していただけるか。</p>	<p>条例で高額な罰金制度を設けている区もありますが、目黒区では名前公表の措置をとっています。 他区でも、罰金を取れば抜きがなくなるとい訳ではないようです。条例を含め、いろいろな対策を考える必要があります。 昨年は、他の町会で古紙を出す際に「見つけた場合は警察に通報します」というチラシをつけたことにより、多少効果があったと聞いています。 防犯の観点では、清掃協力会、町会、自治会等と相談、情報交換しながら、区の職員も含めてパトロールを強化することを考えています。</p>
8	<p>【防犯カメラについて】 PTAと協力してパトロールしているが、防犯カメラを中根公園につけてほしい。公園に防犯カメラはつけられないと聞いているが、公園に憩いに来る人は個人情報の保護より安心して遊べることを大事に思う人が多い。</p>	<p>公園には、プライバシーへの配慮も含めて、防犯カメラは原則として設置しない方針でした。林試の森公園でも防犯カメラは設置していません。 一方で、碑文谷公園の事件もあり、危険や不安感を払しょくするために防犯カメラ設置の方向には進んでいます。地元の要請や警察の考え方に配慮しながら、広い公園から順番に設置を検討しています。 中根公園については、まだお約束できる段階ではありませんが、必要性は認識しています。</p>

No.	意見	回答
9	<p>【中根公園のトイレについて】 近隣から中が丸見えなので、改修してほしい。</p>	<p>中根公園のトイレは、地域の方からご意見をいただきながら、防犯に配慮し、周りから様子がわかる設計にしています。現地を確認しながら、個別に詳しくお話を伺いたいと思います。</p> <p>※時期は未定ですが、男子トイレ前に植栽帯またはプランター設置等を検討しています。</p>
10	<p>【緑道の桜について】 11月開催のサクラ再生実行計画検討会のチラシをいただいたが、中目黒に比べてアピールが足りない。 老朽化した木にテープが巻いてあるが、なぜ巻いてあるのか表示してほしい。 もっと皆さんが桜について関心を持つように工夫してほしい。</p>	<p>目黒川に続き、今年度は、呑川本流緑道と立会川緑道の「サクラ再生プロジェクト」を地域の方と策定しています。区の周知は同じようにしていますが、中目黒には川の会をはじめ団体等が多く、ご協力をいただきました。</p> <p>3月には（一社）めぐろ観光まちづくり協会が、緑道の桜と付近の観光スポットを紹介する「緑道さくらMAP 2018」を初めて作成しました。プロジェクトを進めながら、広くアピールしていくとともに、地域の方からも緑道の桜についてお声掛けをお願いしたいところです。</p> <p>テープを張った木は年内に剪定を予定している木です。「剪定予定」などわかるように表示したいと思います。</p> <p>※後日、剪定対応の表示を設置しました。</p>

No.	意見	回答
11	<p>【宮前局について】 集中豪雨の時、雨量の測定をしていた観測点が区内に何箇所あるのか。また、宮前局とはどこか。降水量の分布はどうなっているか。 自由が丘駅の北側が浸水して歩けなかった。被害マップを作っているか。水害ハザードマップと比較してどうか。水害ハザードマップはどのような条件で作られたのか。 南口と比較して、線路の北側の排水能力が不十分ではないのか。</p>	<p>観測局は区全体で6か所あり、宮前局は、宮前住区センターの屋上にあります。ホームページトップの防災情報で雨量、水位、水位データが見られます。目黒川のライブカメラも見られます。</p> <p>駅周辺では、7～8割が半地下でしたが、47か所浸水箇所がありました。</p> <p>世田谷区と、目黒区の自由が丘の雨水、汚水が九品仏川に流れて呑川に合流します。</p> <p>原因の特定は難しいところですが、両側の坂から水が集まってくる学園通りなどでは、処理能力を上げる必要があります。バス通り、自由が丘駅の排水能力については、都の下水道局と改善する方向で動いています。</p> <p>防災行動マニュアルのメッシュは、平成12年の東海豪雨の降水実績を基に作成していますが、近年雨の降り方が変わってきています。東京都が改めて作成したら配布します。</p>
12	<p>【水害による廃棄物について】 水害で水没し、廃棄物がたくさん出た。住宅街の回収は無料だが、商店街の回収は有料である。有料と無料はどういう基準で判断されるのか。特に自由が丘は特別なごみ収集の対応があるのでそれと関係があるのか。</p>	<p>今のところ、住宅のごみは、災害時は無料としていますが、事業者のごみは、法律、条例の規定により、災害によるごみでも事業系のごみとして取り扱っています。</p> <p>とはいえ、大規模災害が起きた時には、商店街のごみは大変だと認識しています。これから起こり得る大きな風水害、台風に備えて、災害時のごみの回収についても検討しなければならないと考えています。研究課題とさせていただきます。</p>

No.	意見	回答
13	<p>【呑川の虫について】 呑川にたくさんの虫が発生して、家の中に入ってきて困っている。大田区では捕獲機をつけている。目黒区でも検討してほしい。</p>	<p>ユスリカ対策については、大田区と協力して、河床の清掃を行っています。大田区と連携して清掃を行うことで効果的にユスリカの卵を除去する取組を行っています。</p> <p>捕虫器については、現在、試験的に町会長の家の前につけさせていただいております。</p> <p>※大田区の実績情報によれば、ユスリカの卵塊や幼虫を除去する丁寧な清掃は一定の効果があるとのこと。</p>
その他		
14	<p>【住区広報の配布場所について】 地域コミュニティの希薄化を懸念して、活性化に努力している。 その中心的役割を果たすのは広報活動ではないか。広報担当に相談しているが、自由が丘駅の区報を置いてあるスタンドに住区の広報を置きたい。駅からも提案されている。</p>	<p>現在、コミュニティ施策として、地域活性化に15項目の具体的な取組案を取りまとめて、活動を進めています。</p> <p>それには、住区住民会議、町会、自治会の活動を知ってもらうことが重要です。</p> <p>区の広報スタンドには、スポーツニュースや区のご案内のチラシもあり、スタンドが小さい地域や、多くの団体から一度に希望があった場合など、精査する必要が生じます。今後、研究させていただければと思います。</p>

No.	意見	回答
15	<p>【熱中症予防について】 色々な会合があり、総合庁舎の地下の会議室に無償ボランティアで行った。今年の夏は、猛暑でかなり暑かったので、熱中症の恐れがあるため、自販機で水を買って飲んだ。 所管課は、会合で飲物を提供する予算はないという。ところが、ホームページを見たら、区長の交際費が載っていた。 そこからお金を出せとは言わないが、夏場の暑い時だけでいいので、水分補給のために少しでも各部局に会議費をお考えいただければありがたい。</p>	<p>本日は宿題としてお預かりし、後日お答えします。</p> <p>※後日、次の内容を文書で回答しました。</p> <p>夏季期間に庁舎等で開催する会議において、熱中症を予防する観点から水分補給は必要なものと考えています。</p> <p>区では、防災意識の普及啓発と物資の有効活用に努め、災害時用に備蓄している物資の入替えを定期的に行い、地域の防災訓練やイベント等に提供しています。</p> <p>会議におけるお茶等の提供は、各所管が判断しているところですが、ご意見を踏まえ、災害時用に備蓄している飲料水（500ミリリットル入りペットボトル）を会議でも活用するように、改めて関係所管に周知を図り、出席者への配慮に努めてまいります。</p>
16	<p>【住区センターの無線LAN整備について】 2020年のオリンピックの開催を念頭において公衆無線LANが使えるように整備してほしい。インターネット環境は、その功罪はともかく手放せない。Wi-Fi環境になれば、情報収集、効率化、ペーパーレス化も進む。自由が丘住区センター内でもWi-Fiが使えるようにしてほしい。</p>	<p>2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて海外、国内からの観光客が大幅に増えることを見込み、国も公衆無線LANの整備に取り組んでいます。</p> <p>観光の視点から公衆無線LANのアクセスポイントの整備は重要です。観光客が集まりやすい施設や駅周辺など優先順位について検証しながら決めていきたいと考えます。</p>